

14年ぶりに13万人越え、割合は過去最高の1.35% 小中学生の不登校が134,398人

■昨年度の不登校

文科省によると、2016年度（H28）の小中学生の不登校は134,398人でした。13万人を超えるのは2002年度以来の14年ぶりのことです。小中学生の子どもの中で、不登校の割合は過去最高となりました。

小学生は0.48%（31,151人）で過去最高となりました。中学生は103,247人で3.01%となり、初めて3%を超えました。134,398人は、全児童生徒数の1.35%となります。

■ここ4年間は増加傾向

調査を始めてから2001年度まで不登校の子どもは増え続けました。（2001年度は138,722人1.23%）その後、2012年度までの11年間は微減の傾向を見せていましたが、ここ4年間は増加傾向にあります。

4年間で増加傾向にある理由は定かではありませんが、私は二つのことも関係があると思っています。

■意味の無い仕事で疲れ切った教師

一つめは、学校が楽しくなくなっていることです。「学力テスト点数の向上」「上からの指示による授業改善」「分厚い文書の作成」等々、これまで以上に、子どもにとって意味があるとは思えない仕事で、教師は多忙の毎日です。教師は目の前の子どもの笑顔を見るための仕事であれば、多忙な毎日でも充実感があります。しかし、「何の意味があるのか」

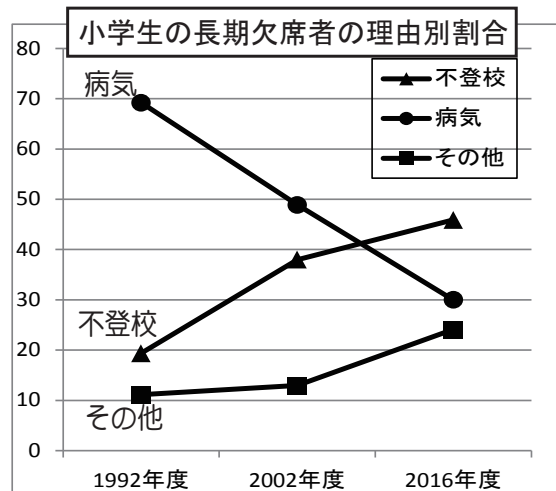
「この分厚い文書は本当に必要なのか」「誰のための授業改善か」という仕事が増えると、子どもよりもパソコンに向かうようになり、余裕がなくなり疲れ切ってしまいます。「子どもと一緒に～したい」という意欲が失せていきます。そうした教師たちの限界に近い疲弊感のある学校は、子どもにとっても楽しくない場所になっていきます。

■「不登校」の把握が広がった

二つめは、「小学校でこれまで病気としていた子どもを不登校と判断する教師・学校が増えた。」ことです。（下記のグラフ参照）

毎年、小学生の子どもの30日以上休む長期欠席者は6～8万人前後です。1992年度は70%だった「病気」が、2016年度は30%となり、

※長期欠席者…年度間30日以上休んだ子ども。その理由は、担任（学校）が判断して報告する。



おねがい

原稿をお寄せ下さい

- 感想・体験 ●伝えたい情報
 - その他不登校に関すること
- <メール>toiawase@hoshinokai.net
<FAX> 0972-24-3557

原稿は、FAXかメールでお寄せ下さい。掲載の際に匿名・インシヤルなど希望する場合は、そのことを書き添えて下さい。

ご寄付のお願い

活動を継続・発展させていくために寄付や切手等の寄贈をお願いしています。力をかけて下さい。尚、寄付・寄贈していただいた方は会報で紹介させていただきます。

郵便振替

<口座記号番号> 01710-8-142651
<加入者名> 不登校を考える星の会

20%だった「不登校」は46%になっています。小学生の不登校の報告が実態に近づいていると言えます。（中学生は病気は16%で、不登校は74%）

■不登校は「問題行動」でなく「課題」

昨年9月に文科省は、不登校は「問題行動」ではなく、「課題」と位置づけました。

都道府県で、まだ不登校を「病気」と報告しているところがたくさんあります。（病気>不登校は7府県）今後は、そうした所の教師・学校が、「不登校」と判断し報告する人数が増えると思います。すると、不登校の人数はデータ上増えることとなります。

大忘年会

申込締切
12月9日

他の「星の会」の方との出会いの場…

- 日時 12月16日（土）18:00～20:00
- 場所 かんてきや大分店（大分駅から徒歩3分。大分駅北口バス停すぐそば）
- 会費 3500円（飲み放題付き）
- 定員 30人
- 申し込み・問い合わせ先 衛藤（090-7392-2206）

現在、星の会の会員は239人です。ですから、同じ星の会の会員でも知らない方はたくさんいます。そこで、大忘年会を企画しました。

新しい出会いは、自分を元気にすることができます。ぜひ参加をして下さい。定員になりしだい締め切りますので、お早く衛藤さんまで連絡して下さいね。

1月の例会予定

- 昼の大分例会…1月6日（土）13:00～16:30
- 別府例会…1月14日（土）13:00～16:00
- 豊後大野例会…1月11日（木）19:00～21:00
- 津久見例会…1月12日（金）19:30～22:00
- 夜の大分例会…1月19日（金）19:00～21:30
- 湯布院例会…1月25日（木）19:30～21:30

会報発送のボランティアを募集しています。協力していただけの方は河野さんまで連絡をください。

爽風館高校で

親の会を開いています

毎月第1水曜日の19:00～20:50

第4回 12月6日（水）例会とミニ講演
<ミニ講演のテーマ>

「社会的自立とは何か」

講師 加嶋文哉

星の会（不登校を考える親の会）代表教育・不登校研究所「明日が見える」所長

第5回 1月10日（水）例会
最終回 2月7日（水）例会

親の会の特徴は、同じ高校の子どもの親たちが集まるので、とても焦点の絞られた話ができるということです。それは、他の親の会にはない特徴です。また、爽風館高校の校長先生も参加します。すごいですね。

大忘年会の前に…

緊急企画

加嶋さんに聞く
不登校
ひきこもりQ&A

日時：12月16日（土）15:00～17:30
場所：コンパルホール310会議室
参加費：会員 無料 / 一般 1000円
問い合わせ先：加嶋（080-2717-9392）

すみません、連載中の「生命の力が輝く時」は、今回も紙面の都合でお休みします。

会報発送作業

- 12月28日（木）14:00～
- ジョイフル米良店
- お尋ねは河野さん（080-5272-9360）まで